ＯＢだより

第38号

発行
京都外国語大学
能楽部ＯＢ会
事務局・広報部

追悼

大塚君、ありがとう そして、これからも……

平成十三年五月六日早朝、長年能楽部ＯＢ会副会長としてお世話して下さった大塚友彦氏が、食道癌の為急逝されました。享年四十五才の余りにも早過ぎる死。

大砲で耳元を突然撃たれた様なとてつもない程の強い衝撃でした。

大塚君は本当に気遣いの行き届いた方でした。どの様な場面でも自ら雰囲気を壊さない様にとユーモアたっぷりに皆を包み込む方でした。しかしその実、物事を真面目にとらえ先輩、同輩、後輩から心より慕われるお人柄でした。

突然の死より半年……。

今だに信じがたく今年の観世会館での現役ＯＢ共催の外大能にも、あの笑顔で来て下さる様な気がしてなりません。

心より大塚君の御冥福を祈りつつ、いつまでもＯＢ会員の皆様の心の中に生き続け又私達を生前と同じ様に、大塚君は暖かく見守り続けて下さると信じて居ます。きっと、もう一つの世界より、外大能でのＯＢ連吟「菊慈童」を私達と一緒に謡って下さるに違いありません。

これからも能楽部ＯＢ会を支えて下さい。

合掌

ＯＢ会会長
島谷　直美



第38回外大能 開催にあたって

事務局長　藤原　敏起

平素はＯＢ会の活動にご理解とご協力を頂き有難うございます。

昨年度、新執行部が発足され、事務局も新メンバーの協力のもとにＯＢ会の運営を頑張っております。

今年外大能楽部は、久々に十名もの新入部員を迎え、総勢二十一名の大所帯となりました。そして七月七日の**ＯＢ交歓会**では、盛会の中、新しい仲間との出会いがありました。また、九月には福井県のオタイコヒルズで**夏合宿**が行われ、多数のＯＢ・ＯＧの方々にご参加頂き、現役部員と一層の交流を持つことが出来ましたことを報告申し上げます。一昨年の祝賀パーティーで『さらなる団結』というＯＢ会のスローガンを打ち出しましたが、この度の交歓会や合宿を通して現役部員とも再認識出来たと思います。

さて、今年で外大能は第三十八回を迎えます。二回目の観世会館ということで、番組も豪華な内容になりました。現役の能は『井筒』。舞囃子が『養老』『高砂』『清経』『夕顔』『松虫』『天鼓』。仕舞は一・二回生合わせて十三番とバラエティーに富んだ内容です。

ＯＢ会からも島谷会長が能楽『海士』を打たれます。舞囃子は

『東方朔』『班女』『山姥』、仕舞も八番が決定致しました。近年は、外大能をひとつの目標にして、現役とＯＢ会が一つになって来ているのを肌で感じています。こんないい雰囲気が来年、再来年と続いて行く事を熱望致します。例年通り、ＯＢ連吟も番組に盛り込まれておりますのでＯＢ会の多くの皆様に振るってご参加頂き、外大能をご自身で体感して頂きたくお願い申し上げます。

この場をお借りして、いつも熱心にご指導頂いております橋本礒道先生に心から感謝を申し上げますと共に、今年出演して頂くＯＢ・ＯＧの皆様に厚くお礼を申し上げます。

事務局の方は、まだまだ微力ではございますが、スタッフ全員が一丸となって楽しいＯＢ会作りを考えて参りますので、今後とも暖かいご支援ご協力を賜ります様、心よりお願い申し上げます。

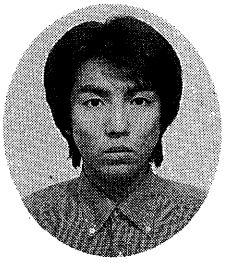
最後に、今年五月にご逝去されました、故大塚友彦様のご冥福を心からお祈り申し上げます。長年に渡りＯＢ会副会長を務めて頂き、熱心に後輩の面倒を見て頂いた姿はいつまでも私達の心に残ると思います。早すぎるお別れに哀悼の念は絶えませんが、天国から今後も能楽部を見守ってくださる事と信じて止みません。大塚先輩、ありがとうございました。

第三十八回 外大能 ご案内

日時　平成十三年十二月九日(日)
　　午前九時半　始め
場所　京都市岡崎　京都観世会館

第三十八回外大能の番組が決定しました。部長挨拶とともに、紹介します。

ご挨拶



兵道部長

初冬の候、ＯＢ会の皆様におかれましては、お変わりございませんでしょうか。本年、平成十三年度部長をつとめております兵道亮太です。

二十一世紀の始まりとなる今年、第三十八回外大能を現役・ＯＢ会共催で、また京都観世会館にて開催できることを大変嬉しく思います。

九月の夏合宿では、多くの先輩方をお迎えし、橋本先生に共にお稽古をつけていただき練習に励みました。

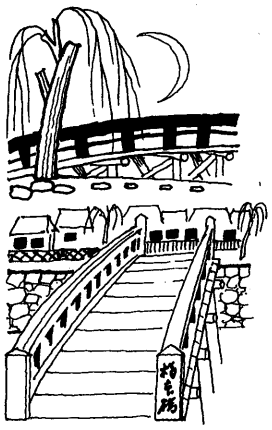
合宿を通して先輩方ととても親しく交われましたことは、参加した部員にとって大変良い思い出となりました。

そして今、外大能のその日に向けて、現役とＯＢ先輩方との気持ちがそれぞれに高まりつつあり、徐々に一つになっていくのを感じています。

二十一世紀の幕明けにふさわしく、第三十八回外大能は、「外大能楽部」が次の時代に向かってさらに飛躍し発展していくためのひとつの節目の舞台であると思います。

二十一名の部員ひとりひとりがその持てる力を十分に発揮し、輝ければと思います。そして今後もまた、新しい時代に向け、私達が舞台、クラブでたくさん学んだことをひとつひとつ、きちんとした形で次の世代に手渡していけるよう、努力していきたいと思っています。

十二月九日、何とぞよろしくお願い申し上げます。



第三十八回外大能（於・京都観世会館）
番組紹介

〈能　楽〉

井筒　前シテ　須田啓子(4)
　　後シテ　杉森伸子(4)
海士　シテ　島谷直美
　　従子方　関桂子(4)

〈ＯＢ能楽〉

高砂　兵道亮太(3)
養老　関桂子(4)
清経　沖中敏志(3)
夕顔　佐々木彰子(3)
松虫　井上真一(3)
天鼓　栗山藍(3)

〈舞囃子〉

東方朔　藤原恭子
班女　福井玲子
山姥　奥田圭一
　立廻り
弓八幡　松田高雅(2)
田村　伊藤友香(2)
キリ　藤原敏起

〈仕　舞〉

敦盛　クセ　鴨川愛子(1)
西王母　越智公子(1)
羽衣　キリ　関穎(1)
巻絹　クセ　吉川温子(1)
花月　キリ　久保千織(1)
葛城　キリ　光田優芙子(1)
邯鄲　楽アト　松田陽一(2)
大江山　土井智代(1)
放下僧　小歌　安元麻衣子(1)
融　村城まどか(2)
鞍馬天狗　木村与宣(1)

〈ＯＢ仕舞〉

賀茂　三谷直樹
巴　石水真理
屋島　広瀬敏恵
松風　大川向真紀
三輪　小西万美
花筐　船木良子
狂鉄輪　青井京子
網之段　村上友美

〈ＯＢ連吟〉

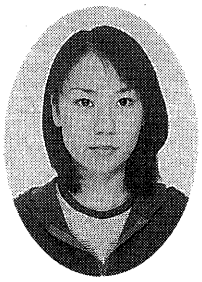
菊慈童　橋本雅夫先生
　　橋本礒道先生

〈番外仕舞〉

実盛　キリ　橋本雅夫先生
藤戸　橋本礒道先生

新会員紹介
（平成十二年度卒業）

会員No.119
村上友美
フランス語学科卒



今年新しく京都外国語大学能楽部ＯＢ会に入会させて頂いた村上友美です。

昨年十二月に「羽衣」を舞わせて頂いてから、はや一年になります。

今は、現役の頃のように日常的にお能に接することがなかなかできないのですが、能楽部で学んだことは、仕事をして行く上でも非常に貴重な経験であったと実感しています。

ＯＢ会の一員としてがんばりますので、よろしくお願い致します。

＜ＯＢ会事務局・企画部＞
＜平成十二年度卒代議員＞

執行部について

平成十二年十月一日より執行部は、事務局・会計局の二局体制にて業務を行っています。事務局は、さらに四つの部にて構成されています。主な活動は次の通りです。

◎事務局
＜企画部＞・各行事の運営統括
＜広報部＞・機関紙発行
＜郵送部＞・郵配送業務
＜会員登録部＞
・会員　名簿登録
・名簿発刊

◎会計局
・会計出納

会費納入のお願い

平成13年度ＯＢ会費納入がお済みでない方は、至急お振り込みをお願いします。

一般会員	8　千　円
夫婦会員	1万2千円（2名分）

前年度分まで未納の方は本年度分とあわせてお振り込み下さいますようお願い申し上げます。

〔振込先〕
◆郵便口座
００２８０－１－５２０７６
加入者名　京都外国語大学
能楽部ＯＢ会

各局連絡板

事務局

※住所、氏名、電話番号など、所属内容に変更のあった際には、すみやかに、はがき又はＦＡＸで、会員登録部までご連絡下さい。
◎事務局　＜会員登録部＞

会計局

※平成十三年度の会費納入がまだの方は、至急お振り込みをお願い致します。
◎会計局

次号のお知らせ

▽事務局長挨拶
▽第三十九回外大能　開催
▽新ＯＢ会員　紹介
（平成十三年卒業生）
・ＯＢだより第三十九号は、次年十一月一日発行予定です。

※**ＯＢだより**は事務局　広報部が作成しています。

≪ＯＢだより第三十八号≫
●編集責任者
角　孟典
（宮崎正人）
（石水真理）
●発行責任者
島谷直美